2026年11月3日発行　SSKP通巻 第9100号　付録

大和だより　2026年11月 第125号

SSKP 公益社団法人
日本オストミー協会 奈良県支部
支部長：奥田英利　E-mail：joanarashibu@gmail.com
編　集：小林正幸

※大和だよりは２０２６年９月第１２４号より電子版のみの発行となりました

入浴会・交流会開催案内

入浴研修第二弾として下記の通り開催いたします。会員の皆様のご参加を募集します（参加費無料）

今回の入浴研修会は、畿央大学　村田浩子教授の働きかけにより、奈良県吉野郡下市町が公営温泉施設の休館日を提供してくださることで実現しました。当日はアンケートの調査結果や入浴着などの展示、試着なども準備していただけます。



日時：１１月１６日（月）１１時（集合時間）～１５時
場所：下市温泉　明水館
　　吉野郡下市町大字伊邑2189番地（駐車場あり）
　　電話：0747-52-2619
アクセス：近鉄南大阪線（吉野線）下市口駅下車
　　温泉まで車で１０分程度　駅から送迎予定です。
　　電車の時刻　[乗換] 橿原神宮前　９：５９発　普通　吉野行
　　[到着] 下市口駅　１０：３３着
内容：11時頃　開始・入浴　〖入浴用タオルをご持参ください〗
　　昼食（下市名物の柿の葉すしと、ご当地のおやつを予定しています）
　　交流会・ワークショップ
14時頃　KITO訪問（KITOは、廃校を活用した農作物や特産品を扱う複合施設です）
15時頃　解散予定

※申し込みは次ページへ

申し込み方法：下記のＵＲＬまたは　ＱＲコードにて１１月１１日（水）までにお願いします。

https://forms.gle/4ZFwEHZp5VrM4Nyf8

URL、QRコードで対応困難な場合は、下記まで連絡してください。

問合せ先：奥田支部長

メールアドレス：joanarashibu@gmail.com

又は（株）イカリトンボ　担当　山田氏

TEL: 0745-75-2028

なお、当入浴会開催にご尽力いただきました畿央大学　村田教授からのコメントをご紹介いたします。

『今回「入浴会・交流会」を計画しております下市町の観光マップをご案内いたします。「訪れる」のページをご覧いただくと、今回の会場となる下市温泉も掲載されています。

訪れる アーカイブ - あそびにきぃや、奈良しもいち

せっかく下市町までお越しいただきますので、入浴だけでなく、少しでも下市町の雰囲気や魅力も楽しんでいただければと考えております。

お一人でも、お二人でも、ご参加いただけましたら大変嬉しく思います。』

亀の井ホテル奈良での入浴と交流を振り返って

奈良県支部　奥田　英利

８月３０日（日）亀の井ホテル奈良にて入浴研修会を開催しました。参加者は１０名でした。

亀の井ホテル奈良は、古都奈良をイメージした焼き杉材の内装の内風呂と、ゆったりとした露天風呂の天然温泉が特徴です。

私はイレオストミー（回腸造設）のため、食後は排便のペースが早くなることから、例年の研修会では食後の入浴を控えていました。（食事と入浴の順番については一定の理解をしております。）



そこで今回は参加者の目線に立ち、入浴説明会の後に1時間の入浴時間を設け、その後に食事というスケジュールに変更しました。こうすることで、入浴後に心地よく乾杯や食事を楽しめる形に改善できました。もちろん、食後に再度入浴することも可能である旨をホテル側に確認済みです。

私はツーピースタイプの装具を使用しているため、事前に入浴に適した肌色のクローズタイプにスムーズに交換して臨みました。他の参加者の皆様も、パウチが目立たないようそれぞれ工夫を凝らしておられました。

当日は一般のお客様もおられましたが比較的空いており、広い湯船でゆったりとくつろぐことができました（女性のお風呂は一般のお客様がおられず、貸切状態だったとのことです）。露天風呂も大変快適で、まるで山奥の秘境温泉に来たかのような風情を味わえました。

「来年は一泊研修やもっと山奥の露天風呂に行きたいですね」といった会話も弾みましたが、その希望が早くも実現することとなりました。畿央大学の村田先生のご協力のもと、11月16日（月）に下市温泉での「入浴会・交流会」開催へと繋がったことは、嬉しい展開となりました。

令和8年度 近畿ブロック会議 報告書

奈良県支部　奥田　英利

9月27日（日）、奈良県大和郡山市の市民交流館において「令和8年度近畿ブロック会議」を開催しました。今年度は奈良県支部が幹事となり、本部より役員2名、近畿各支部（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良）の代表者が一堂に会し、組織運営や会員支援をめぐる様々な課題について活発な協議と情報交換を行いました。



主な協議事項・発表内容

（1）会報の電子化と本部運営・財政改革について

■ 会報電子化（PDF化）への対応と課題

本部会報の電子化に伴う対応は支部ごとに分かれており、滋賀県支部のように高齢会員への配慮から紙ベースでの送付を継続する支部がある一方、京都・大阪・奈良のように電子化へ移行・対応を進めている支部もあります。電子化の運用やホームページ上での閲覧権限、第三種郵便要件やコスト削減効果についての協議が行われました。

■ 本部の財政構造改革とガバナンス正常化

全国的な会員減少（1995年の12,000人超から2023年には約5,000人に減少）や郵送・紙代の高騰を受け、本部の歳出削減が最優先課題として議論されました。高額な事務所賃貸料や人件費の見直し、会報作成の内製化、委託費用の精査など、持続可能な組織運営に向けた方針が話し合われました。

（2）会員増強・組織維持と「近畿ブロック再編」の検討

■ 会員特典の創出（兵庫県支部の好事例）

兵庫県支部より、指定代理店との連携により「入会会員に対するストー

マ装具5%割引」を実施し、26名の会員増につながった実績が報告されました。会員であることの具体的メリット創出の成功例として、他支部への水平展開が期待されています。

■ 組織・行事の一本化と危機管理

将来的な休会支部の増加に備え、「近畿ブロックとしての会則・会計の一本化」についても検討されました。自治体からの交付金事業との兼ね合いから現段階での会計一本化は困難であるものの、行事面の一本化（例：11月実施予定の近畿ブロック入浴研修）など、可能な範囲での連携を強めていく方針が確認されました。

（3）日常生活用具給付事業および社会適応訓練事業への取り組み

■ 給付基準額増額と無償化の長期計画

装具価格の上昇が続く中、まずは子育て支援施策等と連動させた未成年（児童）の給付無償化（自己負担0円）を実現し、段階的に全会員の完全無償化を目指す10年先の長期戦略方針が共有されました。

■ 本部・全国レベルでの交渉要望

地方公共団体への個別要望には限界があるため、給付額の増額や一時ストーマ保持者への対象拡大、社会適応訓練事業費の不均衡是正などについて、本部主導で全国共通の交渉・ノウハウ展開を行うよう求める意見がまとまりました。

本部への主な提言

会議の総括として、近畿ブロックより本部へ以下の5項目を強く提言いたしました。

① 弱体化・休会傾向にある支部への救済・支援スキームの構築

② 装具給付券の増額要望（コロストミー・イレオストミーの金額差別化）および一時ストーマ保持者への対象拡大運動の推進

③ 社会適応訓練事業委託金の増額、および委託金のない自治体への働きかけ

④ 本部会報の発行・提供についての明確化（会費を納入している会員に対する責務履行）

⑤ 全国大会の運営見直し（担当支部・本部の負担軽減のための2年毎開催・リモート活用、または開催自体の必要性検証）

総括および次回開催予定

インターネットやSNSの普及による情報入手環境の変化、さらには物価高・円安による費用増など患者会を取り巻く環境は厳しい現状にあります。しかし、だからこそ各支部が連携を深め、具体的メリットを創出しながら組織維持に努める必要性が再確認された有意義な会議となりました。

次回近畿ブロック会議は、2027年秋頃に和歌山県支部を幹事として開催される予定です。

所感

ＪＯＡに入会して20年となりますが　会員であるメリットが見えにくい状況です。携帯やＳＮＳの影響で情報が容易に入手できます。会員でなくても公共機関等での該当する割引は受けられるし、パウチも消費税なしで安価に入手できます。患者会を運営する負担があまりにも多く、それに協力するメリットがなくなっているように感じます。これは過去の活動を否定するものではなく、過去の活動により現在の福祉活動が十分すぎるまで出来上がっており、それが当然と思い込んでいるのでしょう。今後、会を維持し続けるのであれば　会員でなければ受けられないサービスを創生していく必要があると感じます。それは代理店が装具を値引きすることではなく、会員でなければ利用することができない便利グッズやサービスを創生するといった意味です。

第４１回奈良県身体障害者体育大会　参加報告

１０月１２日（月・スポーツの日）（一社）奈良県身体障がい者団体連合会（奈身連）主催による第４１回奈良県身体障害者体育大会が１０時より１５時まで奈良県心身障害者福祉センター体育館（奈良県磯城郡田原本町宮森）で開催され、県内各地から参加された各種団体等から多数（８０～１００人前後）の方が一堂に集まりました。

オストミー協会奈良県支部からは一人ですが茨木（奈良市）が参加しました。

川西会長による開催挨拶から始まり、来賓（奈良県庁他）の祝辞、大会関係ボランティアの方々の紹介の後、競技が始まりました。

競技の内容について次の通りです。

団体戦（ボッチャ）は上位３位までのチーム、個人戦（フライングディスク、ワナゲ）は上位１０位までの人に各種入賞記念品が準備されていました。



午前中から昼食を挟んで午後にかけて、ボッチャは１２チームにより、５回戦が行われました。当方は１人参加の為、奈身連チームの６名の内の一員として競技に参加させていただきました。チームには阪神タイガースの帽子がよく似合う辻さんもおられました。試合は午前中４回戦を戦い、４勝０敗で入賞圏内ではと思いながら、皆さんと一緒に昼食を楽しませていただきました。午後からも緊張感をもって取り組み、５戦目を勝ち抜き、５戦全勝を成し遂げました。当チームは私も含めた７０代以上が４人、５０代が２人でしたが、みんなで力を合わせて和気あいあいとおしゃべりしながらも一丸となって対戦した事が勝ち進めた要因かと思いました。競技終了後、成績発表があり５戦全勝で当チームが完全優勝しました。

（※ボッチャ競技とは最初に白いジャックボールを投げた後、赤と青

（各チーム６個）のボールを各自、一人１球だけ投げたり・転がしたりして、白いジャックボールにより近づけることを競うチーム競技）

次に個人競技としてワナゲに参加しました。縦横３列に並んだ１～９の番号の書かれた９本の棒に９本の輪を、２m離れた位置から棒を目掛けて投げ入れるだけの単純な競技です。しかし、棒に入ってもゴム製の輪による反発力の強い跳ね返りで、棒から飛び出したり、投げる時のコントロールの乱れ等で、３本しか棒に入れられず低得点にて、ふがいない結果に終わりました。

（※ワナゲ競技の得点は縦横斜めのどれか１列に入ったら３０点、９本の棒に全部入ったらパーフェクトで３００点、その他は輪が入った棒の番号の書かれた数字分が得点として加算して総得点とする競技）

最後に個人競技としてフライングディスク競技（アキュラシー種目）に参加しました。



５m先に設置された輪の中をディスク（プラスチック製円盤）が通った回数を競う競技です。参加されている方々も中々、手首に力が入りすぎるのか、思うようなコントロールが出来ず、輪の中を通過させることが出来てないようでした。私は、何とか５枚を通過させることが出来ました。　全競技終了後、成績発表があり１０位までに入っていて入賞記念品をいただきました。

（※フライングディスク競技（アキュラシー種目）とは５m先にあるアキュラシーゴール（内径９１．５ｃｍ）の輪の中を通るように狙ってディスクを投げて行きます。一人で連続１０投して輪の中を通過した回数の多さを競う個人競技）

当日は飲物・弁当等も準備していただき、久しぶりに老体にムチ打ちながらも私なりに頑張り、楽しい一日を過ごさせていただきました。帰りがけには参加賞（レジカゴ保冷温ショッピングバッグ）もいただきました。

私の趣味・渓流釣り

奈良県支部　　茨木　龍男（奈良市）

私のストーマ歴は平成２６年１０月に初めて人工肛門を造設（コロ）をしました。ストーマの扱いに、ようやく慣れだしたと思った頃、ストーマヘルニアを発症し、手術をしたのですが、術後の経過が思わしくなく、合併症により腹膜炎をおこしてしまいました。生死にかかわるため、平成２８年１１月に緊急手術をし、昏睡状態より目が覚めた時には、人工肛門の再造設（コロ）がされていました。その後も、癌の肺への転移による肺部分除去手術、前立腺肥大削取り手術、左手親指靭帯剥離接合手術等が続きましたが、平成３１年以降は大きな病気もなく現在にいたっています。

病歴の説明が長くなりましたが、本題の趣味についてお話します。



今年の渓流釣りも３月１日の下北山村、２日の天川村、１６日の上北山村を皮切りにして、９月末まで、あまご釣りを思いっきり堪能しました。４月１１日からは時々、和歌山県の北山村（和歌山県）でも、竿を出していました。

今年は特に熊の出没が非常に多く聞かれ、他人ごとではなく、今まで付けていた熊鈴より一回り大きな熊鈴を付けて、谷に入って行きましたが、幸いにも現地で熊に遭遇することはありませんでした。熊が身近に民家にまで入ってきていることに驚くばかりです。

今シーズンの渓流魚（あまご・いわな）の釣果総数は６４９匹でした。鮎釣りは６月２２日より８月２８日まで下北山村にて、のんびりと落ち着いて、独特の感触を楽しませてもらいました。

雨の多いシーズンで河川状態はあまり良くありませんでしたが、釣果総数は７１６匹でこれまでの釣果最高記録になりました。

釣れた魚は近所の方や、お世話になっている方、知りあいの方等に配って、毎年楽しみにしていると、喜んでいただいています。私自身も素焼きにして魚の味を楽しみました。

唯一の趣味である渓流釣りを今後も楽しめるように、オフシーズンは特に健康管理や体力補強を目指して日々を過ごしていく予定です。

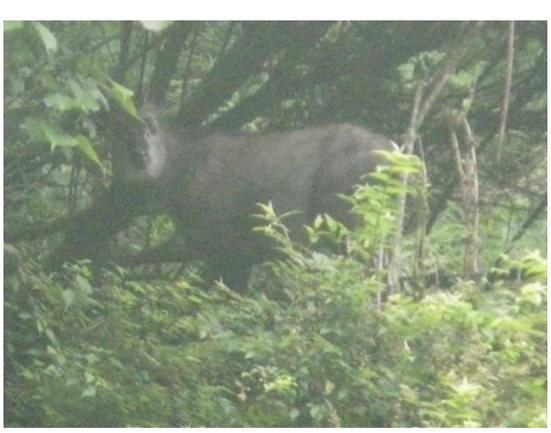








日本カモシカ（上北山村にて）



１１月～１月の予定

土庫ｵｽﾄﾒｲﾄｻﾛﾝの参加申込先
土庫病院　大腸肛門病センター
TEL:0745-53-5471（代表）

１１月　８日（日）秋の研修会・臨時総会　　１０時～１４時３０分
奈良県社会福祉総合センター　５階　大会議室
１１月１６日（月）入浴会・交流会　　１１時～１５時
吉野郡下市町　下市温泉　明水館
１１月１７日（火）北地区個別相談会　　9時～１２時
奈良市ボランティアインフォメーションセンター
１１月２０日（金）南地区個別相談会　　9時～１２時
奈良県社会福祉総合センターボランティアルーム
１１月２１日（土）土庫オストメイトサロン　１０時～１２時　土庫病院
１２月２４日（木）土庫オストメイトサロン　１４時～１６時　土庫病院
１月２８日（木）土庫オストメイトサロン　１４時～１６時　土庫病院
１月３０日（土）新年研修会　食茶n木子梨　１１時～１３時
（終了時間変更予定）

会員の動静

【入　　会】　７月：０名、８月：０名、９月：０名
【退　　会】　７月：０名、８月：０名、９月：２名
【会 員 数】　９月末現在７３名（内、１種特別会員１名）
【種別構成】　コロ：３７名、イレ：１０名、ウロ：２２名、ダブル：３名
【賛助会員】　３社：（株）イカリトンボ、村中医療器（株）、いわしや森川医療器（株）

編集後記：
秋らしく、木々の彩りが美しい季節となりました。今号では入浴会・交流会のご案内をはじめ、近畿ブロック会議や体育大会、会員の皆さまの趣味や体験談などをお届けしました。人と人とのつながりを大切にしながら、これから迎える冬も健やかにお過ごしください。皆さまのご参加とご協力に心より感謝申し上げます。　小林正幸

地球温暖化と植物の関係

森林インストラクター　　川崎眞弘

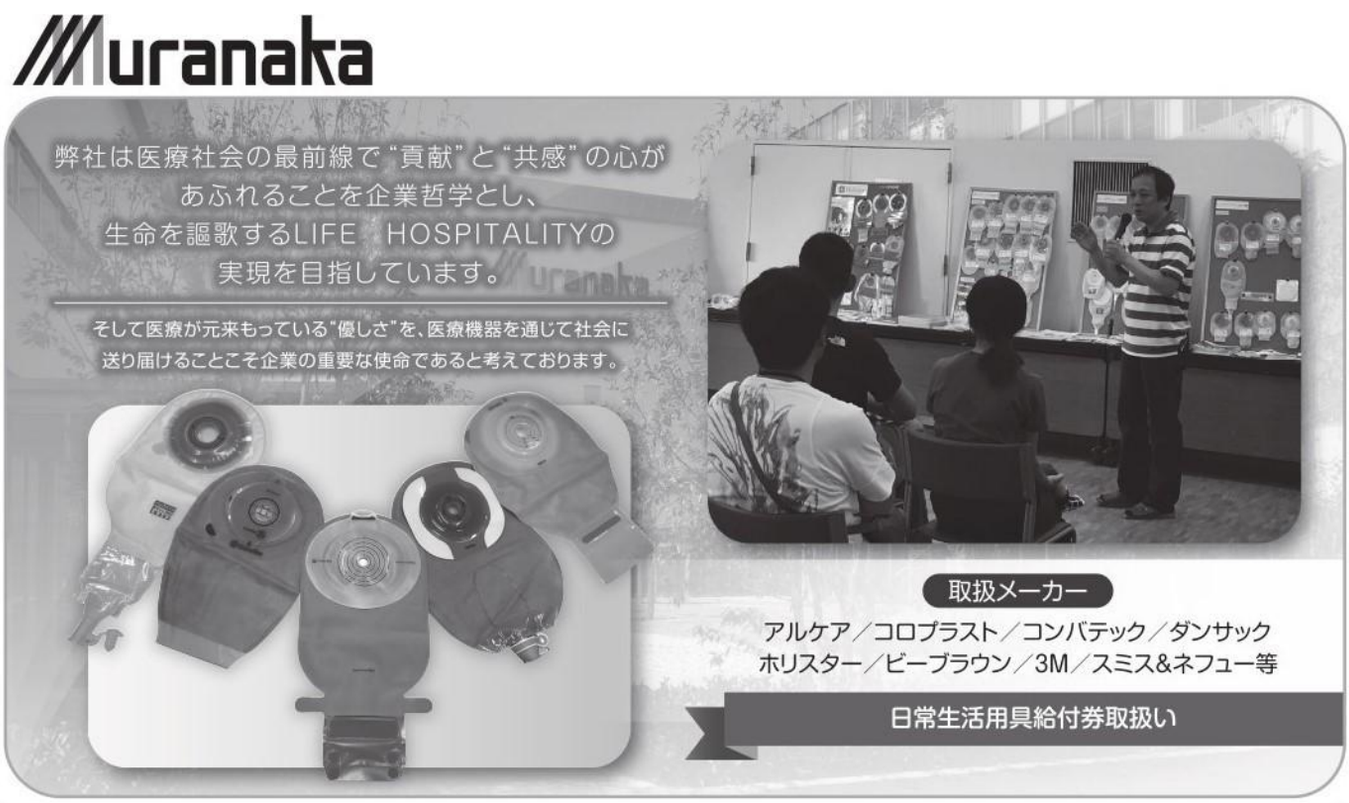
地球温暖化は温室効果ガスの増加によって進行する環境問題で、植物や生態系にも大きな影響を与えている。植物は光合成によってCO2を吸収し、温暖化を抑える役割を担っている。

北半球は南半球より陸地や森林が多く、夏には植物の光合成が活発になり、大気中のCO2濃度が低下する。一方、冬になると光合成が弱まり、CO2濃度は上昇する。このため北半球ではCO2濃度の季節変動が大きい。温暖化への寄与率はCO2が約70%を占め、メタンが約17%を占める。しかし、大気は地球規模で混合されるため、長期的な濃度増加は世界共通の現象として現れる。そのため、温暖化対策ではCO2排出量の削減が重要とされている。

排出されたCO2の一部は自然によって吸収されており、海洋が約29%、陸上植物が約21%を吸収している。海洋吸収の大部分はCO2が海水に溶け込むことによるもので、海洋植物の役割は比較的小さい。一方、森林は重要な炭素吸収源であるが、高温や乾燥でその機能が低下する可能性がある。

温暖化は植物の生育にも影響を与える。多くの植物で開花や展葉が早まり、紅葉や落葉が遅れる傾向がみられる。猛暑によって光合成能力が低下し、樹木が弱ることもある。特に、松では、高温による衰弱に加え、マツノザイセンチュウや媒介昆虫の活動が活発化し、松枯れ被害の拡大につながっている。

このように植物は温暖化の影響を受ける一方で、CO2を吸収して温暖化を和らげる働きも持つ。そのため、森林保全や生態系の維持を進めることが重要である。



村中医療器 株式会社
▮ストーマ相談室
〒540-0036　大阪市中央区船越町 2-3-6
☎ 06-6941-7051　FAX 06-6941-7232

▮お問い合わせ／サンプル・カタログのご用命
フリーコール 0120-774-746
受　付：9：00～17：45（土・日・祝日を除く）

Coloplast　Deol®

本当にニオイに効くの？ という方は、是非お試しください！

サッと効いて、ナガ～ク効きます！

10分で便臭の92%、ガス臭の99%を消臭！※
120分後も継続する消臭効果！

発売から10周年　信頼の日本製　累計販売100万本*

消臭潤滑剤 国内シェアNo.1[注1]
累計100万本*突破

*2020年5月までのデオール 消臭潤滑剤売上をボトル換算した出荷量
※[注1]当社独自調査



初めて使った方のご感想

“袋にへばりつくことがなく、排出しやすかった！”
“今まではお水を使っていましたが、
消臭効果も高くて出先のトイレでも安心！”



※製造元調査データ



残量が見える
ボトルに
なりました！

デオール 消臭潤滑剤
ボトル
製品番号 9301
250ml 3,190円（税込）



NEW
潤滑剤で初めて！

デオール 消臭潤滑剤
つめかえ用
製品番号 9330
200ml 2,178円（税込）



外出時に便利な
ミニパック
(10ml入り)
もあります！

デオール 消臭潤滑剤
ミニパック
製品番号 9322
10袋/箱 1,397円（税込）

コロプラスト株式会社　〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル11F　www.coloplast.co.jp　0120-664-469　平日9時～17時

オストメイトの皆様へ

・店内にて様々な福祉用具を展示しております。
※杖やリハビリ用靴など手に取って選んでいただけます。

・介護用ベッドや車いす等の販売及びレンタルの対応もしております。
※各種福祉制度取り扱い店です

・ストーマケア用品についてもご相談やサンプル依頼等承ります

TEL:(0745)75-2028　FAX:(0745)74-6023

株式会社イカリトンボ

奈良県生駒郡斑鳩町龍田西４丁目1-40
営業時間　月曜日～金曜日　AM　9:00～PM6:00
土･日･祝日　　AM10:00～PM5:00
※土･日･祝日は担当者不在がある為、事前にご連絡お願いします。

発行人　障害者団体定期刊行物協会　〒157-0072東京都世田谷区祖師谷3-1-17　ヴェルドゥーラ祖師谷
102号室　　頒価２００円（会費に含まれている）